

地域農業の明日を考える シンポジウム

入場無料
定員250名

各市町村農業担当課等へ
事前予約制

宮城県内農業は米価下落や転作拡大、TPPによる農畜産物市場開放の拡大等、先行きが見通せない事態に直面しております。こうした中、農業の担い手は地域の意向に基づく農地集積の加速化・大規模化はもとより、経営能力を充分発揮することが求められています。



日 時 平成27年 9月8日 火 13:00~15:30

場 所 仙台国際センター 会議棟2階 大会議室 橘(仙台市青葉区青葉山無番地)

アクセス

市営バス:仙台駅西口9番乗り場より乗車。博物館・国際センター前下車。約10分

駐車場(有料):国際センター・地下駐車場(96台)またはせんだい青葉山交流広場(最大346台)

基調講演

● テーマ

農地集積の推進による
担い手づくりの課題と展望



講 師

東京大学大学院農学生命科学研究所

准教授 安藤光義 氏

略歴

1966年 神奈川県生まれ

1989年 東京大学農学部卒

1994年 東京大学大学院農学生命科学研究所博士課程卒

2006年 東京大学大学院農学生命科学研究所助教授農学博士

パネル討議

● テーマ

地域の力で、活躍する
担い手づくりをすすめるには…

コーディネーター

(公社)全国農地保有合理化協会

調査広報室長 深谷成夫 氏

アドバイザー

東京大学大学院農学生命科学研究所

准教授 安藤光義 氏

パネリスト

栗原市瀬峰地区循環型農業
推進会議会長
JA栗っこ 代表理事専務

大内一也 氏

角田市「農事組合法人 館島田
生産組合」代表理事組合長

小野良雄 氏

東北農政局経営・事業支援部
農地政策推進課長

小関修一 氏

(公社)みやぎ農業振興公社
理事長

高橋正道

主催: 公益社団法人みやぎ農業振興公社(宮城県農地中間管理機構)、宮城県担い手育成総合支援協議会(宮城県、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県農業会議、宮城県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会宮城県本部、宮城県農業共済組合、宮城県土地改良事業団体連合会、(株)日本政策金融公庫仙台支店、(公社)みやぎ農業振興公社)

お問い合わせ先

(公社)みやぎ農業振興公社

TEL: 022-275-9191

FAX: 022-275-9195